

乳房と

乳房文化研究会 定例研究会
Breast Researchers' Association
Regular Meeting Feb. 2024

well-being

2024年2月24日[土] 14:00-17:10

ワコール本社ビル内 会議室 | 京都市南区吉祥院中島町 29

主催：乳房文化研究会 共催：一般社団法人乳房科学研究所

参加無料 [事前申込：申込締切 2/9[金] ※申込多数の場合、選定後に参加の可否を連絡いたします]

定員：80名 [会員および会員紹介の方、乳房文化研究会にご興味・関心をお寄せくださる方々]

第1部 | 14:00~

これまでの振り返りと今後の展望

河田光博 会長 [京都府立医科大学 名誉教授 / 京都岡本記念病院 教育担当顧問]

乳房を取り巻くテーマ (これまでの取組み・今後の取組み)

進行 | 米澤泉 委員 [甲南女子大学人間科学部 文化社会学科 教授]

[乳がん治療の現状] 阪口晃一 先生 [京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科 准教授]

[母乳・授乳について] 廣瀬潤子 委員 [京都女子大学 家政学部 食物栄養学科 教授]

[ジェンダー表象について] 濱田麻矢 委員 [神戸大学大学院 人文学研究科 教授]

第2部 | 15:50~

記念講演 「人間の性の進化と家族の行方」

山極壽一 先生 総合地球環境学研究所 所長

モデレーター | 山口久美子 委員 [東京医科歯科大学 統合教育機構 准教授]



乳房文化研究のこれから

北山晴一 委員 [立教大学 名誉教授 / 一般社団法人乳房科学研究所 代表理事]

総合司会 | 岡 美奈子 委員 [天理よろづ相談所病院 医療事務]

交通のご案内

- ・JR「西大路駅」南口より徒歩4分 (西大路駅 南口 改札を出て右方向)
※一般来館者用の駐車場はありませんので、電車・バスなどをご利用ください。
- ・京都市バス 202/208/13/43系統 「西大路駅前」下車 徒歩4分

お問い合わせ

乳房文化研究会事務局
Tel: 080-5784-0147 [平日10時~16時]
E-mail: nyu-bun@wacoal.co.jp



※本社ビル南側入口より入館ください。

■ 申込方法 | 締切：2月9日[金]

定員 80名のため、2月9日[金]に締め切り、定員を超える場合は会員、招待客、会員の紹介者、その他の方の優先順位で選定をさせていただき、2月14日[水]に参加の可否を返信させていただきます。

※お知り合いの方に、二次元バーコード、申込用紙をお渡しいただいても結構です。

• Web 登録

二次元バーコードの登録サイトからお申込みください。

または、
<https://member.wacoal.jp/campaigns/19123>
 を入力してください。



• 書面による申込

申込用紙に記入の上、メール添付、FAX、郵送でお申込みください。[メールに同内容を記載してのお申込みも可]

参加申込書

2月24日[土]開催「乳房とwell-being」※参加を希望します。

お名前 _____

ご住所 _____

緊急連絡先 [携帯電話などつながりやすいもの] _____

乳房文化研究会との関係 ※○でかこみ、3.は []内へ具体的にご記入ください。

1. 会員 2. 会員・事務局の紹介
 3. その他 [チラシ、新聞記事などでお知りになった方はこちらを選択]

[

]

※お申込みに関する情報は、今回の研究会開催に関してのみ使用・厳重に保管し、終了後適切に破棄いたします。

送付先：乳房文化研究会 事務局 〒601-8530 京都市南区吉祥院中島町 29 (株)ワコール内
 E-mail : nyu-bun@wacoal.co.jp Fax : 075-682-1037

■ 乳房文化研究会について

「乳房文化研究会」は、1991年に活動を始めた「からだ文化研究会」と、同会の中で、「乳房」にテーマを絞って 1993年に発足した「乳房科学研究会」とを発展的に統合して、1996年から活動を始めた研究会です。

前身となった 2つの研究会は、女性のからだと乳房をそれぞれの視点からとらえ、女性の「からだ」と「こころ」をとりまく諸問題について研究活動を展開していました。

医学的にみても、すべての領域に関わりをもっているといっても過言ではない乳房を中心に、医学的・生物学的アプローチにとどまらず、「からだ」と「こころ」をとりまく社会や文化の問題など、社会科学領域、人文科学領域まで、広く学際的に科学することを目的に、「乳房文化研究会」は設立されました。

研究会では、乳房を手がかりに「からだ」と「こころ」、そして社会の課題を考えます。医学、生物学、文化人類学、心理学、社会学、被服造形学、芸術など、さまざまな分野で活躍する専門家が集まり、専門分野からの提案や境界領域の問題についての情報交換をおこない、さらに各方面からの話題提供を受けながら、より広くより深く活発な議論を展開しています。

今後の乳房文化研究会の活動を円滑に、また発展的に実施していくことを目的に「一般社団法人乳房科学研究所」を 2023年7月6日に設立しました。